

平成29年度 支え合いをひろげる住民主体の生活支援フォーラム 開催要綱

1. 趣 旨

平成27年度から実施されている新しい地域支援事業では、地域の多様なニーズに対応する住民主体の生活支援の拡充が期待されており、実施主体となる各市町村では、今年度までに段階的に事業移行を進めています。このようななか、各地で既存の活動を活性化したり、新たに必要とされる活動やサービスを立ちあげたり、分野や課題を横断した取り組みなど、その実践活動にもさまざまな変化が生まれています。

本フォーラムでは、豊富な知識・経験を有する各サービスの全国団体のサポートのもと、地域に必要とされ取り組まれている多様な実践を通じ、サービスの立ち上げや運営に役立つ情報、留意点、専門職や住民との協働のあり方について学びます。

2. 主 催 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

3. 共 催 住民参加型在宅福祉サービス全国連絡会
一般社団法人 全国食支援活動協力会
特定非営利活動法人 全国移動サービスネットワーク

4. 開 催 日 平成29年10月19日（木）

5. 会 場 全国社会福祉協議会 灘尾ホール
（東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビルLB階）

6. 参加対象

- ・生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）
- ・住民主体による生活支援のサービスや活動に関心のある方
- ・助け合い活動、生活支援サービスを行うNPO、ボランティア団体、関係団体
- ・生協、農協、社会福祉協議会等関係者
- ・行政・自治体関係者

7. 参加定員 300名 ※定員になり次第、締め切りとさせていただきます

8. 参加費 <19日のみ参加の場合>
3,000円
<生活支援コーディネーター研究協議会（前日18日）から引き続き参加の場合>
2,000円（※18日とあわせて、参加費は計5,000円になります）

9. 申込締切 平成29年10月4日（水）（定員になりしだい締切とさせていただきます）

10. プログラム

時 間	内 容
9:30	開会
9:40～11:40 (120分)	<p>【シンポジウム】 「住民主体の生活支援サービスを充実させるために ～地域に必要とされる活動を生み出し展開する～」</p> <p>このシンポジウムでは、新しい地域支援事業のもとで、地域に必要とされる活動を生み出し、展開するためのアイデアや考え方、実施に向けた方法のヒントを共有するとともに、今後の地域での推進のあり方を共有します。</p> <p>◆シンポジスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民参加型在宅福祉サービス全国連絡会 副代表幹事 兼間 道子さん ・一般社団法人 全国食支援活動協力会 専務理事 平野 覚治さん ・特定非営利活動法人 全国移動サービスネットワーク 副理事長 河崎 民子さん <p>◆コーディネーター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国社会福祉協議会 地域福祉部長 高橋 良太
11:40～13:00	昼食休憩・移動
13:00～15:30 (150分)	<p>【分科会】 「ここがポイント！ 住民主体の生活支援を充実させる多彩な活動」</p> <p>住民主体の生活支援において、分野や課題を横断するサービスの実践をめざしている方、または進めている方から、関係者間での情報共有や協働の実際を報告いただき、今後各地の実践に活かします。</p> <p><第1分科会> 訪問型サービス</p> <p>住民どうしの「おたがいさま」を基本とした訪問型サービス提供にあたり、地域の特性をふまえたサービスの仕組みづくり、他分野との連携、地域住民との交流の場づくりなどの実践事例から学びます。</p> <p>◆コーディネーター 住民参加型在宅福祉サービス団体全国連絡会（調整中）</p> <p>◆実践報告</p> <p>(1) 特定非営利活動法人 地域たすけあいの会（熊本県玉名市） 副代表理事 田中 将太さん</p> <p style="margin-left: 40px;">（訪問型サービスの提供とともに、障害者就労支援、農業や地域産業との協働、多世代が集う場づくりなどを通じ、地域のニーズをサービスにつないでいます。）</p> <p>(2) 社会福祉法人 出雲市社会福祉協議会（島根県出雲市） 地域福祉課 係長 春日 智徳さん</p> <p style="margin-left: 40px;">（市内の各地域で、「まちづくり協議会」をはじめ、地域のNPOや民生委員・児童委員等と連携しながら、地域の支え合い、交流・予防、見守り活動を通じたサービス提供と充実に取り組んでいます。）</p>

13:00～15:30
(150分)

<第2分科会> 食事サービス

近年広がりを見せている食事サービスの提供にあたり、子どもから高齢者まで多世代との協働、居場所づくりや見守りの場づくりなどを通じた実践事例から学びます。

◆コーディネーター

一般社団法人 全国食支援活動協力会 専務理事 平野 寛治さん

◆実践報告

(1) 認定 NPO 法人 あかねグループ (宮城県仙台市)

理事長 清水 福子さん

〔 配食サービスのほか、地域との交流・情報発信の場としての「カフェ」、民家を活用したサロン・居場所づくりなどを積極的に行っています。 〕

(2) 認定 NPO 法人 じゃんけんぽん (群馬県高崎市)

理事長 井上 謙一さん

〔 配食サービスや、居場所づくりとしての「近隣大家族」、「じゃんけんぽん金井淵」(小規模多機能の配食・見守りなどの拠点)づくりを通じて、居場所や多世代の活動を推進しています。 〕

<第3分科会> 移動・外出支援

移動サービスは、特に地方部の公共交通機関の縮小のなかで、高齢者等の生活を支える重要な分野となっています。災害被災地での活動、担い手の育成などの実践事例から、今後の移動サービスを考えます。

◆コーディネーター

大分大学 客員研究員 椋野美智子さん

◆実践報告

(1) たすけあいセンターJUNTOS (ジュントス) (茨城県常総市)

代表 横田 能洋さん

〔 2015年9月、茨城県常総市で起こった水害の被災者の支援活動を始めました。10月に発足した移動困難者を対象とする「JUNTOS 移動支援」は、現在、住民参加型の生活支援の一部として、ボランティアが会員制で送迎を行っています。 〕

(2) 北杜市介護支援課 (山梨県北杜市) 篠原 亮さん

〔 支援が必要な高齢者でも自由に外出でき、地域社会に関わりあって健康で楽しい生活を送れるよう、登録不要の外出支援サービスの開発と担い手の人材育成を行ってきました。今年10月から、市委託事業として住民協働による送迎が始まります。 〕

1.1. 申込方法

別添の参加申込書により、名鉄観光サービス(株)新霞が関支店宛にお申し込みください。折り返し同社より参加券および参加費の振込依頼書等をお届けいたします。

参加費等のお支払いは、期日までにお済ませください。当日は、参加券をご持参ください。

1.2. 個人情報の取り扱い

本フォーラムは、個人情報保護における取扱契約を「名鉄観光サービス(株)新霞が関支店」と交わしたうえで、同社に上記の業務を委託しております。「参加申込書」に記載された個人情報は、運営管理の目的にのみ利用させていただきます。

なお、本フォーラム参加者に配布する資料には、参加者の氏名・所属・役職を掲載いたしません。

<フォーラムの内容に関するお問い合わせ先>

全国社会福祉協議会 地域福祉部（担当：千葉、志村）
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル
TEL. 03-3581-4655 FAX. 03-3581-7858

※参加等の申込・参加券の送付・参加費の支払い等については、「参加申込書」をご覧ください。
うえ、名鉄観光サービス新霞が関支店にお問い合わせください。

<会場のご案内>

全国社会福祉協議会・灘尾ホール
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル LB 階



◆地下鉄 銀座線「虎ノ門駅」
5番出口より徒歩5分

◆地下鉄 千代田線／丸の内線／日比谷線「霞ヶ関駅」
A13番出口より徒歩8分

◆地下鉄 千代田線／丸の内線「国会議事堂前駅」
3番出口より徒歩5分